あなたの心にジャストミート 3 月 27 日メッセージ

不可思議な神の愛（ホセア 2:16-20）

預言者ホセアに、神様は人間的には納得できないことを指示されました。娼婦の仕事をしている人を探して、妻にせよと言われたのです。神様の指示どおりに妻にして、子どもも生まれましたが、その女の人は、家出、浮気を繰り返します。神様はそのような女の人を連れ戻して、妻とせよと言われました。なぜ、このように理不尽な命令をされたのでしょうか。それは、イスラエルがどれほど腐敗しているか、それにもかかわらず、神様はどれほどイスラエルを愛しておられるかを教えてくださっていることです。信者にとって重要なのは、神様の愛を理解して、その前にひざまずくことです。そこに幸せ、平和があります。神様の愛はどのようなものなのでしょうか。

まず、神様の愛は、人間の頭では計算できない、はかり知れないものです。世の法則では説明できず、人間の道徳、良心には当てはまらないものです。神様の愛は、罪人を愛し、御子イエス・キリストのいのちを犠牲にする愛です（ローマ 5:8）。世にあるもので当てはまるものはなく、理解できず、地上にはない愛です。私たちは、罪過と罪の中で死んでいて、生まれながら御怒りを受けるしかなく、サタンに従い、神様に敵対する者でした（エペソ 2:1-3）。ひとりも例外なく、すべての人が、赦されることができない罪人です。私たちからは、神様を愛することは不可能で、神様から愛してくださらないと、なにも成立しない存在です。その罪人を、神様から愛してくださいました（Ⅰヨハネ 4:10）。それを知らないと、パリサイ人や律法学者のように、非難するようになります（ルカ 15:2）。イエス様が放蕩息子のたとえ話で、父親が息子が戻ってきたことだけでうれしくて喜んだことを語られましたが、それが神様の愛です。ニコデモにも、神様はひとり子を与えられるほどに愛されたと言われました（ヨハネ 3:16）。神様の愛は、無条件のアガペーの愛であり、人間の法則にはあてはまりません。

恵みによってのみわかることですが、この不思議な愛が分かるなら、神様の愛を妨害する存在はないので、神様の愛を受け入れ、その中に飛び込むようになります。この愛が分からないと、イスラエルのように人間の条件で左右されると思い、律法、みことばを守る人だけが愛されると思い、因果応報の法則で、考えようとします。神様の愛は条件つきではありません。地上にあるものは条件になりません。神様が愛しておられ、与えられるので、それを受けるだけです。これが恵みです。Only キリストで、人間の何かは、いっさい関係ありません。恵みだけ、キリストだけで、人間からはなにも付け足すことはできません。これが信仰です。信じること以外、条件はないのです。only 恵み、only キリスト、only 信仰であることを覚えましょう。それゆえ、パウロは、地上にあるすべての思い、思惑、計算が消え、ただ信仰によって生きると言います（ローマ 1:17）。恵みによる信仰で、それ以外はありません（エペソ 2:8-9）。

神様は預言者ホセアを通して、神様の愛はありえないことなのだと教えてくださいます。傷、捕らわれること、縛られること、まったく不要です。神様の切なるみむねは、この神様の愛は、人間にとって絶対必要な愛だとわかり、その中に飛び込むことです。神様の愛はどんなことなのかに集中することが大切です。

このように神様の愛を正しく理解すると、妨げるものはないので、大胆に神様の祝福に飛び込むことができます。それが神様が私たちに望まれることです。無条件に、疑うことなく、この不思議な神様の愛に飛び込みましょう。イエス様が十字架で死なれたとき、神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けました（マタイ 27:51）。神様と人間の隔てを完全に壊されたのです。イエスの血によってまことの聖所に入ることができます（ヘブル 10:19-20）。イエス・キリストが開いてくださったので、神様の愛に思いきり飛び込むことができます。

そして、神様の愛の中にある、天にある霊的祝福を味わうことができるのです。神様の愛がわかるなら、神様に飛び込むことができ、そこに御座、時空超越、237 に光の祝福がすべてあります。この祝福をキリストを通して回復された神のかたちがどんどん生かされ、たましいにいのちの息が吹き込まれ、エデンの祝福が回復して伝道者として生きるようになります。神様の愛を見上げ、御座の祝福ですべてを超越して伝道者として生きる、この祝福を見上げることが第一です（イザヤ 40:31）。気が散ることを断ち切って、神様を見上げ、神様の愛とその祝福に飛び込みましょう。そして、神様の栄光を大いに喜び、神様の栄光が現れることを信じて喜びましょう。それが礼拝であり、祈りです。そうすれば、神様のみことばが聞こえるようになります（ヨハネ 15:7）。そして、みことばの力がそのまま現れます（ヘブル 4:12）。これが礼拝です。日曜の礼拝を、個人の祈りで再現していると、証拠が現れます。そして、それに対するみことばが聞こえて来て、心の底から生ける水の川が流れ出る経験をするようになるでしょう（ヨハネ 7:27）。そうすれば、考え、人生、現場、肉体が変わります。これがすべてです。

神様の不思議な愛に目覚め、そこにある天にあるすべての霊的な祝福に飛び込む信者となり、証人となることをお祈りします。

1 部-ホセア 2:16-20 不可思議な神の愛
なるほど/計り知れない神様の愛を知るとき、神様の愛と祝福を妨害するすべての障害が取り除かれる。
ならば/ Only の信仰で、迷わずに神様の愛と祝福に飛び込んで、証人になる答えを味わおう。
2 部：エペソ 1：3 祝福を優先しよう。
なるほど/ 神様の救いの祝福を正しく理解する時、荒野を抜け出して征服の道に立たされる。
ならば/ どんな問題とんな状況でも、救いの祝福を見上げ、望み、楽しむ祈りを優先しよう。